

VOL.131

農協からのお便り

2
2019

グリーン
Green
地域と農業をむすぶJA広報誌

今月の表紙

新規就農者激励会
& JA役職員新年交礼会



新規就農者激励会

TOPICS

- ・特集 農協の挑戦～
- ・新規就農者激励会
- ・農協年金友の会温泉湯治

他



(主な経営内容)

和牛繁殖	母牛	45頭
	子牛	35頭
草地面積		50ha

Q 理事に就任され9ヶ月が経ちましたが今のお気持ちをお聞かせください？

A 理事としての知識も経験も不足するなかで「上川中央農協の未来」を選択していく難しさを感じていますが、よそ者・脱サラ・少数派産業・子だくさんの視点で自分の意見を述べていけるようがんばります。

Q 木村常務のインタビューで役職員の意識改革やマンネリ化について「組合員や住民目線に立った自己点検を実施・・・」とお話がありましたが、何か気づいた事があれば教えてください。

A 道新の記事で、北海道コンサドーレ札幌を過去最高の4位躍進に導いたミハイロ・ペトロビッチ監督は、「仕事に自信を持てば、もっとハイレベルになれることを理解してもらおう」「集団として自信を持ったとき、物事は前向きに動き出す」と述べています。マンネリや意識改革に対する姿勢として、参考になると思います。

Q あなたが思うJAのあるべき姿をお聞かせください？

A 積極的に大小様々な農場へ出向き、生産現場の状況や考え方、農業技術とそのレベルを把握し、自ら事業活動を提案、活性化させる事のできる組織。
役職員・組合員・准組合員が同じ地域の生活者として互いに思いやれる組織。

Q あなたが今、農業でチャレンジしている事を教えてください？

A 美深高等養護学校あいべつ校1年生の企業内実習を10月～3月まで毎週火曜日受け入れています(5年目)。教員・学生2名と9時～14時30分まで働きます。
また、今後は和牛の飼育を普及し、訓練の場もつくっていきたいと考えています。

Q 若い農業者や農業後継者に期待する事を教えてください？

A とにかく農業者として自立し、生き残ってほしいです。
『チャンスをつかむ準備を!!』
また、興味があれば家畜を飼ってみませんか？連絡は私かJA畜産担当者まで！

Q あなたのプライベートで、今一番楽しみにしている事を一つ教えてください。

A 子供5人(大学1・高校1・中学1・小学5、年中)の成長。

「〇〇の挑戦～」として農業者・役職員などを紹介、次回は、川崎監事を予定しています。

特集

～農協の挑戦～

理事

松岡 康弘



おたずねします。

今、農協が変わらなければいけない事は？

挑戦しなければいけない事は？



昭和 49 年 2 月生まれ（満 45 歳）

- S49 大阪府住吉区で生まれる
- S55 兵庫県尼崎市で育つ（父の転勤）
- H4 青春を謳歌し浪人
（日本初週 3 日制の灘予備校に入学）
- H5 帯広畜産大学
畜産学部畜産環境科学科に入学
3～4年次は開発土木工学研究室所属
- H9～ 札幌の農業土木のコンサルタント会社勤務
- H11 大学の同級生（ゆきこ）と結婚
- H15 農業に憧れ脱サラ
（石狩市の酪農牧場で半年アルバイト）
- H16 愛別町に移り藤原牧場に勤務
（妻の親の牧場）
和牛繁殖・素牛育成・牧草生産を学ぶ
- H21 松岡牧場開設（義親から独立）
- H30 上川中央農協理事

趣味 末っ子とレゴで遊ぶこと
ギターで一人歌うこと

農協役職員ら約100名が新たな門出を祝う・・・ 新規就農者激励会

1/10



愛別町蔵らにて新規就農者激励会が開催されました。
 激励会は昨年引き続き、平成26年以降に就農された方、平成26年以降に法人構成員となられた方を対象に、今年度は6名の方々に激励状と記念品が贈呈されました。
 激励会の挨拶では野口組合長より協同組合活動の理念「一人は万人のために」万人は一人のためにの言葉と、今回就農された方々に農業の先輩として激励の言葉を送りました。
 また、激励状は美深高等養護学校あいべつ校3年生の皆さんが丹精込めて作成してくれた物です。

平成30年度対象者

愛別地区	上川地区
菊地 智明 様	福井 祥夫 様
中田 雅浩 様	中山 陽介 様
中田 雅浩 様	四方 聡 様
福井 祥夫 様	武田 僚治 様

(お名前は順不同)



3年生が丹精込めて新規就農者激励状を作ってくれました・・・ 美深高等養護学校あいべつ校が制作



美深高等養護学校あいべつ校の生徒と先生が12月12日来所され、野口組合長に新規就農者贈呈用の激励状が引き渡されました。
 美深高等養護学校あいべつ校の卒業証書は生徒自ら作業実習で作成した木製ですが、その出来栄の素晴らしさが際立っていることから「新規就農者への激励状に活かしたい」とのJAの申出を快諾していただいたことには、ありがとうございます。
 生徒・先生の方々に、ご協力ありがとうございました。

また、来年も一緒に行きましょうネ…

農協年金友の会温泉湯治開催!!

11/26～
地区合同



今回参加できなかった会員の皆様も来年は一緒に行けますようお待ち致しております。

また、愛別・上川地区のみの開催という新たな試みでしたが、会員35名(本所26名、支所9名)の参加を頂き、輪投げ大会から始まり、カラオケや映画観賞、パークゴルフに〇×クイズ、じゃんけん大会など参加会員の笑顔溢れる時間を過ごすことができました。

農協年金友の会では、3泊4日の日程で、日頃の疲れを癒し会員相互の親睦も深めてもらうため、温泉湯治を層雲峡で開催しました。

地域を輝かせ自らも輝く～食と健康を守る

JA上川地区女性部研修大会に参加

12/7

また午後からは、映画『世界が食べられないなくなる日』が上映され、20世紀に生まれたテクノロジーである「遺伝子組み換え」と「原子力」にスポットを当てたドキュメンタリーで、その危険性や安全な世界を未来の世代に残すためにできる事などを学びました。

講演では『薬の正しい使い方・サプリメントについて』と題し、JA北海道厚生連 薬剤師 田村俊彦氏を講師に招き、健康な毎日過ごすためには必要な健康三原則(健全な食生活・適度な運動・適度な睡眠)などの生活習慣が大事で、その手助けをする薬やサプリメントの正しい使い方などを教えて頂きました。



安心・安全でより高品質な農産物生産を目指す 合同作況反省会を開催

11/28
地区合同



本所大会議室において平成30年度愛別と菜振興協議会・上川町畑作園芸振興会合同作況反省会が行われました。

当日は、多くの来賓の方々にご出席を賜りました。各市場担当者より販売状況を御報告戴き、その後上川農業改良普及センター桑原専門普及指導員から平成30年度主要野菜の生育経過と今後の対策の説明がありました。

反省会終了後、懇親会を行い生産者の皆さんは今後安心・安全でより高品質な農産物生産を目指すことを再確認致しました。



出荷頂きありがとうございます。 平成30年産米 入庫終了の報告について

平成30年産米の色選処理・検査及び入庫処理が12月14日で終了致しましたので報告致します。

平成30年産うるち米入庫実績表

平成31年1月31日現在 単位：俵

種別	区分	品 種 名	1 等					品 種 計
			1次	2次	3次	8次	9次	
愛 別 地 区	主 食 用 米	ほしのゆめ				41.5	2.5	44.0
		きらら397	976.5					976.5
		ななつぼし	7,905.0		112.0	5,130.0	67.0	13,214.0
		ゆめびりか	291.0	1,594.0	3,373.5			5,258.5
		Yes! c leanきらら397	797.0				501.0	1,298.0
		Yes! c leanななつぼし	3,561.5		106.0	1,298.0		4,965.5
		Yes! c leanゆめびりか	822.5	772.5	847.0			2,442.0
		おぼろづき	10.5	24.0				34.5
		あやひめ	33.5					33.5
		ゆきさやか	79.5					79.5
		そらゆき	9.0					9.0
		ほしまる		12.0	44.5			56.5
	酒 米	吟風	1,064.5					1,064.5
		彗星	602.0					602.0
		きたしずく	189.0					189.0
	小 計	16,341.5	2,402.5	4,483.0	6,469.5	570.5	30,267.0	
	加工用米	3,265.0					3,265.0	
	合 計	19,606.5	2,402.5	4,483.0	6,469.5	570.5	33,532.0	

- ・主食用米の次数区分 1次=タンパク6.9～7.9% 3次=タンパク6.8%以下 8次=タンパク8.0～8.4% 9次=8.5%以上
- ・酒米の次数区分 1次=1等 2次=特等 3次=タンパク6.8%以下 4次=特等+タンパク6.8%以下
- ・ゆめびりかの次数区分 1次=第1区分(タンパク6.9～7.4%) 2次=第2区分(タンパク7.5～7.9%) 3次=第3区分(タンパク8.0%以上)
- ・ほしまるの次数区分 1次=1等 2次=2等 3次=3等
- ・おぼろづきの次数区分 1次=第1区分(タンパク7.9%以下) 9次=第2区分(タンパク8.0%以上)

平成30年産もち米入庫実績表

平成31年1月31日現在 単位：俵

種別	区分	品 種 名	慣行栽培 1等		特別栽培 1等		品 種 計	備 考
			1次	2次	1次	2次		
愛 別 地 区	主 食 用 米	はくちょうもち	70.0				70.0	
		風の子もち	9,563.5				9,563.5	
		きたゆきもち	7,427.5				7,427.5	
	小 計	17,061.0				17,061.0		
	加工用米							
	愛別合計	17,061.0				17,061.0		
上 川 地 区	主 食 用 米	はくちょうもち						
		風の子もち	4,615.5		2,556.0		7,171.5	
		きたゆきもち	4,632.0				4,632.0	
	小 計	9,247.5		2,556.0		11,803.5		
	加工用米	2,981.0				2,981.0		
	上川合計	12,228.5		2,556.0		14,784.5		
合 計	主 食 用 米	はくちょうもち	70.0				70.0	
		風の子もち	14,179.0		2,556.0		16,735.0	
		きたゆきもち	12,059.5				12,059.5	
	小 計	26,308.5		2,556.0		28,864.5		
	加工用米	2,981.0				2,981.0		
	合 計	29,289.5		2,556.0		31,845.5		



平成29年産米に係る最終精算報告並びにもち米追加概算報告

1. うるち米

品 種	等級	品 位	入庫時概算払			追加概算 30.8.22				最終精算 30.8.22				
			入庫時概算金 A	JA独自 仮渡金 B	入庫時 概算払計 C=A+B	追 加 概算金 D	JA独自 仮渡金 返 還 E	差引 F=D+E	合計 G=C+F	精算金 H	JA独自 上乗せ I=G+H	Yes! Clean 加算金 J	ゆめぴりか コンテスト 加算 K	合計 L=I+J+K
ななつぼし	1等	一般(1次)	13,200	300	13,500	800	-300	500	14,000	518	149			14,667
		低蛋白(3次)	13,700	300	14,000	800	-300	500	14,500	518	149			15,167
		高蛋白(8次)	13,100	300	13,400	800	-300	500	13,900	146	149			14,195
		高蛋白(9次)	12,900	300	13,200	800	-300	500	13,700	146	149			13,995
ほしのゆめ	1等	一般(1次)	13,200		13,200	800		800	14,000	287				14,287
		高蛋白(8次)	13,200		13,200	800		800	14,000	387				14,387
きらら397	1等	一般(1次)	13,200		13,200	800		800	14,000	247	58			14,305
おぼろづき	1等	第1区分	13,500		13,500	800		800	14,300	491				14,791
あやひめ	1等	区分なし	13,200		13,200	800		800	14,000	480				14,480
ほしまる	1等	区分なし	13,200		13,200	800		800	14,000	215				14,215
ゆめぴりか	1等	第1区分S	15,000	300	15,300	500	-300	200	15,500	585	160		1,312	17,557
		第1区分	14,500	300	14,800	500	-300	200	15,000	568	160			15,728
		第2区分	13,200	300	13,500	800	-300	500	14,000	480	160			14,640
		第3区分	12,800	300	13,100	1,200	-300	900	14,000	480	160			14,640
イエスクリーン ななつぼし	1等	一般(1次)	13,200	300	13,500	800	-300	500	14,000	518	149	297		14,964
		低蛋白(3次)	13,700	300	14,000	800	-300	500	14,500	518	149	297		15,464
イスカン ななつぼし	1等	一般(1次)	13,200		13,200	800		800	14,000	247	58	11		14,316
イエスクリーン ゆめぴりか	1等	第1区分S	15,000	300	15,300	500	-300	200	15,500	585	160	128		16,373
		第1区分	14,500	300	14,800	500	-300	200	15,000	568	160	128		15,856
		第2区分	13,200	300	13,500	800	-300	500	14,000	480	160	128		14,768
		第3区分	12,800	300	13,100	1,200	-300	900	14,000	480	160	128		14,768

2. 酒造好適米

品 種	等級	入 庫 区 分	入庫時概算払			追加概算 30.8.22				最終精算 30.12.10	
			入庫時概算金 A	JA独自 仮渡金 B	入庫時 概算払計 C=A+B	追 加 概算金 D	JA独自 仮渡金 返 還 E	差引 F = D + E	合計 G = C + F	精算金 H	合計 I = G + H
吟 風	特等	第1区分	13,270	300	13,570	1,000	-300	700	14,270	573	14,843
慧 星		第2区分	12,270	300	12,570	2,000	-300	1,700	14,270	573	14,843
きたしずく		第3区分	8,270	300	8,570	6,000	-300	5,700	14,270	573	14,843

3. 加工用米

品 種	等級	入庫時概算払			追加概算				最終精算	
		入庫時概算金 A	JA独自 仮渡金 B	入庫時 概算払計 C=A+B	追 加 概算金 D	JA独自 仮渡金 返 還 E	差引 F = D + E	合計 G = C + F	精算金 H	合計 I = G + H
加工用うるち米	1等	8,500		8,500	300		300	8,800	740	9,540
加工用もち米	1等	8,000		8,000	2,300		2,300	10,300	322	10,622

4. もち米

品 種	等級	品 位	入庫時概算払			追加概算 30.9.7				今回追加概算 30.12.17	
			入庫時概算金 A	JA独自 仮渡金 B	入庫時 概算払計 C=A+B	追 加 概算金 D	JA独自 仮渡金 返 還 E	差引 F = D + E	合計 G=C+F	追 加 概算金 H	合計 I=G+H
はくちょうもち	1等	仕分無し	11,500	500	12,000	2,000	-500	1,500	13,500	500	14,000
風の子もち			11,500	500	12,000	2,000	-500	1,500	13,500	500	14,000
きたゆきもち			11,500	500	12,000	2,000	-500	1,500	13,500	500	14,000

「食料危機が来ないとわからない」というのは、誤っている

鈴木宣弘 東京大学大学院教授

教科書における食料難の記述の圧倒的な差

農家の農業所得に占める国の補助金の割合は2016年の統計で日本が30%、13年のスイス(100%)、ドイツ(70%)、英国(91%)、フランス(95%)に比べて極めて低い。欧州と日本との間に食料・農林水産業を守る政策に大きな差が生じる背景として、欧州のほつが日本よりも農業農村に理解や共感が深いとの指摘があり、それはなぜか、との質問が筆者にもよく寄せられる。

欧州では農林水産業で国土と食料を守るという国土と食料の安全保障の視点が当たり前だが、日本はそうならない。欧州では幾度の戦争を経て国境防衛と食料難とに苦労した経験がある。日本も戦争などで食料難を経験している。

「食料安全と保障の重要性は、大きな食料危機がないと日本人にはわからない」といふのは、誤りである。欧州と日本との差は、教科書で食料・農業・農村の重要性を説明する記述の分量

が大幅に違ふとの指摘もあるが、具体的には十分に検証されてこなかった。食料・農業・農村の重要性と違っていろいろなある。その中で、欧州の教科書の日本との決定的に重要な違いは「食料難の経験」の記述なのである。

なぜ、日本人は食料難の記憶をなくし、欧州は忘れないか。それはもう一度大きな食料危機が来ていないからでなく、欧州では、食料難の経験をしっかりと歴史教科書で教えているから認識が風化せずに人々の脳裏に連綿と刻み続けられているのである。薄井寛『歴史教科書の日米欧比較』(筑波書房、2017)には英独の歴史教科書における食料難の記述が多数紹介されている。

例えば、ドイツの『発見と理解』という歴史教科書には、次の記述がある。

「イギリスの海上封鎖によって、ドイツでは重要資源の海洋からの輸入が止まり、食料も例外ではなくなった。…キップ制度による配給が1915年1月から始まったが、キップはあつても

買えないことがしばしば起る。こうしたなか、それまでは家畜の餌であったカブラが、パン用粉の増量材やシャガイモのかわりとして、貴重な食料となった。多くの人がひどく深刻な飢えに苦しんだ。特に、乏しい人びとや病人、高齢者などは、貧しい配給の他に食料をえることができない。このため、1914〜18年、栄養失調による死者は70万人を超えた」

食料難の記憶を再収集し国民に伝える

一方、戦中!戦後の食料難が日本の高校歴史教科書に登場するのは、1950年代初めからである。その後、90年代なかばまでの歴史教科書は、食料難に関する記述をほぼ改訂ごとに増やしていた。ところが、

2014年度使用の高校歴史教科書『日本史B』19点を見ると、「食料生産は労働力不足のためいよいよ減少し、生きるための最低の栄養も下まわるようになった」といった形で、多くの教科書がこうした簡潔な記述で済

まし、戦後の食料難を4〜5行の文章に記述する教科書は7点あるが、他の12点は1〜3行、あるいは脚注で触れているのみである。人びとの窮乏を思い起こさせる写真も減少している、と薄井氏が指摘する。

戦後の日本は、ある時点から権力者に不都合な過去を消し始めた。過去の過ちを繰り返さないためには過去を直視しなくてはならない。過去の歴史をもみ消しては未来はない。筆者の指摘にFacebookを通じて下記のコメントが寄せられた。

「農村では権力的にコメが収奪され、農家である我が家でも私の一番上の姉は、5歳で栄養失調で亡くなりました。…4歳?の私も弟も栄養失調でした。母が「カタツムリを採っておいで」とザルを渡してくれました。カタツムリを食べる習慣のない当時、グルメやゲテモノ食いとしてではなく、生き残るためとして母はそう言ったのです。…弟と河原で数十個採ってきました。母はそれを煮つけてくれました。全身に染み渡してくれたあの味は、今でも忘れません。1950年ごろのことです」

こうした重い過去を若い世代に引き継ぐための情報収集と普及活動をJA組織としても大々的に強化して展開すべきである。

『洋服の青山』との提携開始のご案内

正組合員の皆様へ、昨年11月のJAたよりと一緒に同封させていただきました「洋服の青山」のJA×青山タイアップカードの発行について春の需要時期になることから再度ご案内いたします。

尚、チラシを無くされた正組合員の方は、各資材店舗にお問い合わせをお願いします。

店内全商品 10%OFF等、お得な割引サービスがありますので
この機会にぜひご利用ください！！

お問合せ先：本所資材課 6-5314 支所資材課 2-1338

JAグループ通信

JA北海道中央会



JAグループ北海道は平成30年12月17日に、北農ビルで9月に刈り取った稲の脱穀やしめ縄づくりを行いました。田植えから稲刈りまで、1年を通して行ってきた食育活動「街なか田んぼ」の最終回として、中の島興正保育園の園児10名が参加し、園児自らが茶碗を使って稲を脱穀、すり鉢で粃すりをした後、精米機を使って精米まで行いました。ご飯が炊けるまでの間、稲わらを使ったしめ縄づくりも体験。最後は炊きたてのご飯でおにぎりを作り、自分たちが作ったお米を味わいました。JAグループ北海道は、これからも農業体験を通じて食と農の大切さを子供たちに伝えて参ります。



JA北海道信連



昨年12月に、地域貢献活動の一環として、サンタクロースに扮したJAバンクのキャラクター「ちよリス」が、被災地のむかわ町、厚真町、安平町と釧路市・中標津町の幼稚園等10カ所を訪問しました。

園児らと野菜しりとりゲームやダンスなどで楽しく交流し、最後にちよリスからクリスマスプレゼントを贈りました。地震により被災した地区の子供達も、ちよリスとの触れ合う時間を楽しんでいました。



ホクレン



ホクレンは、冬に美味しい北海道かぼちゃ「りようおもい」をアピールするイベント「冬至には『りようおもい』を食べよう！」を昨年12月15日、札幌市清田区のイオン札幌平岡店で開きました。同店の青果売り場で「りようおもい」を販売するとともに、(株)もりもとの協力を得て、「りようおもい」を使用したぜんざい1,000食を正午からと、15時からの2回に分けて来店客に提供しましたが、それぞれ1時間ほどで終了する盛況ぶりでした。



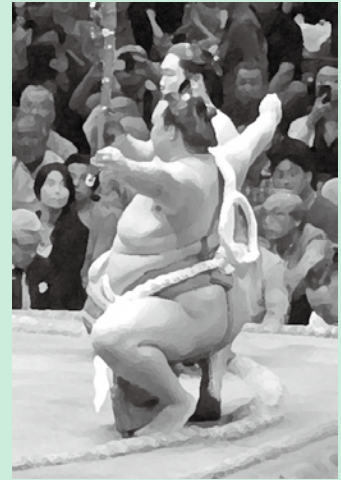
JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介、各団体の詳しい内容はWEBサイトをご覧ください。

するーライフ 2章

「激励～平成最後の初場所3日目～」

平成最後の初場所3日目で「横綱稀勢の里」は土俵上から去った。先場所初日から4連敗し、横綱審議委員会から「激励」の決議を受け今場所に進退をかけ土俵が上がっていた。

しかし横綱らしい強い相撲をファンに見せることなく散って行った。連日超満員の蔵前国技館の後押しの応援も、虚しさだけが残る結果となってしまった。19年振りの日本人横綱で観客のボルテージは上がり、多くのファンを掴んだ「稀勢の里」であった。彼の不運は優勝の栄光と同時に蒙った、土俵上で受けた大きな傷であった。不屈の精神で克服しようとしたその古傷は、もとの彼に戻ることを阻んだ。昔娯楽が少なかった世代にとって、大相撲は人気が高いスポーツのひとつだった。

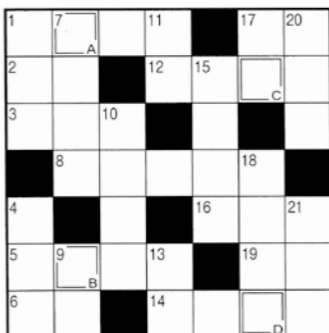


更に幼い頃の遊びとして紙相撲に興じた思い出も懐かしい。またテレビが市民権を奪おうとしていた時代である。白黒の画面が大相撲の醍醐味を伝えた。それは世の中に充満する貧しさを片時忘れさせてくれた。当時の力士の名前すら空で言える少年時代だった。昭和の時代の数々の色濃い思い出と重なるのが大相撲なのだ。その延長が相撲好きな大人と繋がるのだろう。土俵下で大罵される負け残りの「横綱稀勢の里」の心の奥は分からなかった。ただ屈辱感を拭い去りたい、自分の力を存分に発揮させてくれと切に願い続けた影が見て取れた。事実は厳しい結果だった。

報われない時の寂しさや悔しさの表情を浮かべた時もあった。人生の大きな判断が自分に降りかかっていることも感じただろう。中学卒業と同時に歩いて来た相撲道、耐えて泣いて稽古を積んだ日々。この坂を上り切れば再び栄光の日々に辿り着くと思いつかべただろう。しかし精神力も気力も消費してしまった体が土俵上の結果を生んだのか。

彼の全盛期を知る者誰もが、発する言葉を喪った。日本人横綱が誕生した時の客席の歓声は地響きを立てて館内に響いていた。彼は答えを出した。安堵した表情の『稀勢の里』の記者会見が翌日用意された。今まだ32歳、青年親方の明日が彼を待っている。活劇のように進んだドラマが静かに幕を下ろした。「稀勢の里」の胸のうちの色々な感情を観客は推察した。ひとつの時代が過ぎて行き寂しさが残った。この後場所は荒れた。千秋楽に微笑んだのは、なんと34歳の遅咲きの伏兵、関脇「玉鷲」だった。

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 1 佐々木小次郎はとも長い物を使っていたとか
- 4 うわさが広がる際につくことも
- 7 鉄道のレールの下に並べます
- 9 人数を数えるときに使う言葉
- 10 パソコンのマウスのボタンをカチッと押すこと
- 11 子羊の肉のこと
- 13 3.14159……と続く円周――
- 15 道端のこと。――駐車
- 17 容不足で目の下にできる人もいます
- 18 小説家・尾崎紅葉の代表作「――夜叉」
- 20 ショートケーキによく似合う赤い果実
- 21 マンションの――人さんにあいさつをして出掛けた

ヨコのカギ

- 1 雪を積み上げ、中を掘って作る雪室
- 2 マージャンをするとき囲みます
- 3 劇場の舞台や花道の地下にあります
- 5 1日に1枚ずつ剥がすカレンダー
- 6 起立! ――! 着席!
- 8 バレンタインデー、後氏や夫へではなく知人や上司へ、感謝の気持ちを込めて贈ります
- 12 足利尊氏が開いた――幕府
- 14 片時もそばを離れません
- 16 漢字で書くと浮塵子。稲の害虫です
- 17 地面につちなどで打ち込みます
- 19 カクテルのベースに使う蒸留酒の一つ

パズル? 頭の体操

先月号の答え



解答

A B C D E
コ マ マ ワ シ

JAのあゆみ 1月

- 7日 仕事始め(朝礼)
- 10日 新規就農者激励会
- 11日 第6回上川地区農協組合長会議(旭川)
- 15日 企画会議
- 17日 第3回JA女性部愛別支部役員会
- 18日 上川町もち米生産団地組合状況報告会
- 20日 JA畜産振興会反省会(層雲峡、21日)
- 21日 「上川大雪酒造」酒米生産者交流会(層雲峡、22日)
- 24日 愛別町水田農業推進協議会幹事会
- 28日 第12回理事会
- 29日 資産評価委員会
- 第1回愛農機連役員会
- 第4回愛別町農業青色申告会役員会
- 愛別町農業再生協議会
- 第1回愛別町米麦協議会役員会
- 愛別町米麦協議会酒蔵訪問(道内)



組合員のうごき

(平成30年12月21日現在)

総組合員数	2,369名
正組合員数	533名
うち団体数	33団体
准組合員数	1,836名
うち団体数	65団体

第11回定例理事会

平成30年12月21日開催

- 1 報告事項
- 組合員の脱退について
11名の脱退について報告した。
- 臨時給与の支給について
第10回承認内容に基づいた支給内容を報告した。
- 2 行政に対する要望意見書の回答について
両町より回答書を受理したため、内容を報告した。
- 3 平成29年度産米の最終精算について
つるち米等の最終精算並びに追加払いの内容を報告した。
- 4 固定資産の取得について
理事承認内容に基づいた、所得内容を報告した。
- 5 農家経済対策委員会の内容報告について
12月13日の開催内容を報告した。
- 6 固定資産の売却について
第9回理事会承認に基づき、固定資産の売却が確定されたため、内容を報告した。
- 7 出資持分の譲渡について
1件の譲渡について承認された。
- 8 組合員の加入報告並びに組合員資格について
1件の加入を報告し、資格について承認された。
- 9 第3四半期JA監事監査願末について
12月に実施された第3四半期監査内容を報告し、改善経過等について承認された。
- 10 共済規程の部変更について
変更内容を説明し、承認された。
- 11 資金の融資について
短期1件・長期1件の融資内容について審議の結果承認された。
- 12 ハウスリース資産の部修正について
1件の申込み内容の変更を説明し、審議の結果承認された。
- 13 平成30年度大豆そぼの数量払い仮渡しについて
各品目に対する数量並びに金額を説明し、審議の結果承認された。
- 14 平成30年度水田活用直接交付金55%に係る仮渡し金について
数量並びに金額を説明し、審議の結果承認された。
- 15 短期資金の融資付について
1件の融資内容について、審議の結果承認された。

変わるJA 広がる地域のきずな

変わるJA 広がる地域のきずな

監修—広島大学 助教 小林元

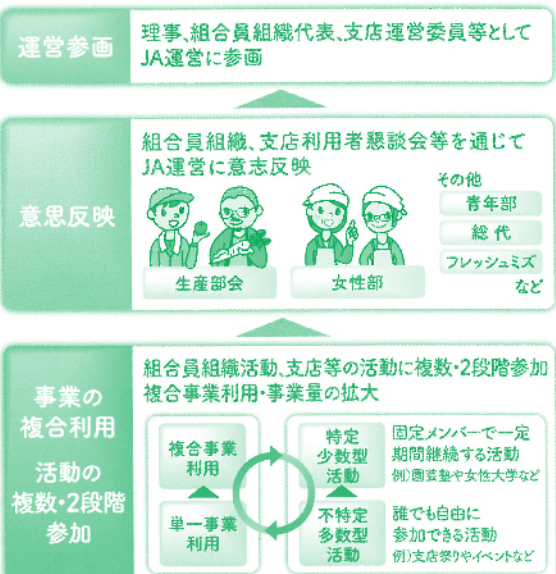
Q、JAの自己改革で組合員は何をすればいいの？

A、JAの運営参画の場や組合員アンケートを活用し、皆さんの声を届けましょう。

協同組合は組合員が出資し、運営に参画し、事業を利用する組織であり、JAの自己改革の主人公は組合員です。組合員のニーズが多様化しているなかで、改革を達成するには、どうすればJAがより良くなるかを考え、組合員の声をJAに届けることが必要です。JAでは組合員組織や支店協同活動、支店運営委員会など組合員の参画の「場」をつくり、組合員の意思反映・運営参画を進めています。農家組合員ならば青年部や生産部会、総代、女性であれば女性部、フレッシュミズなどの活動があります。

また、JAグループは、全国で全ての正准組合員を対象にアンケート調査を行っています。組合員によるJAの自己改革の評価を「見える化」することが目的です。組合員の皆さんをJA職員が訪問したら、わがJAの改革はどこまで進んでいるのか、わがJAの今後の運営はどうあるべきか、皆さんの声を届けましょう。

「アクティブ・メンバー」の拡大=メンバーシップ強化



耕そう、大地と地域のみらい。



レシピ1

カブとシュンギク、リンゴのサラダ

材料(1人分)
 カブ…1個
 リンゴ…1/2個
 シュンギク…1束
 ベーコンブロック…100g
 パルサミコ酢…小さじ2
 バルメザンチーズ…適宜
 タルミ…適宜
 ドレッシング
 米酢…大さじ2
 サラダ油…大さじ4
 オリーブ油…大さじ2
 塩…小さじ1/2
 こしょう…少々
 すりおろしたマネギ…1/4個分
 マヨネーズ…小さじ2

作り方
 (1) ドレッシングの材料を合わせミキサーにかけておく。
 (2) カブは半月切り、リンゴは一口大に、シュンギクは葉をちぎり(飾り用に半分ほど残す)ボウルに入れ、出来上がったドレッシング大さじ3であえる。
 (3) (2)を器に盛り付け、炒めたベーコン、残しておいたシュンギクをのせ、パルサミコ酢とバルメザンチーズ、タルミを掛けて出来上がり。お好みでペペーリーフ(材料外)を散らす。



今日の朝食に…

レシピ2

若鶏のゆずごしょう焼きみぞれあん掛け

材料(1人分)
 鶏もも肉…80g
 酒…小さじ2
 塩…少々
 ゆずごしょう…小さじ1と1/2
 サラダ油…適宜
 あん掛け
 かつおだし…大さじ3
 みりん…小さじ1
 薄口しょうゆ…小さじ1
 ナメコ…1/4パック
 水溶き片栗粉…小さじ2
 カブ(すりおろす)…1/2個
 カブの葉(小口に切った物)…適宜

作り方
 (1) 一口大に切った鶏もも肉に酒と塩、ゆずごしょうを入れ、もみ込んで1時間ほど置く。
 (2) フライパンにサラダ油をひき、弱火で鶏肉を焼き上げる。
 (3) あん掛けの材料を合わせ、ナメコを入れて火を通し、水溶き片栗粉でとろみをつける。器に鶏肉を盛り付け、あんを掛け、すりおろしたカブ、小口切りの葉をあしらひ出来上がり。



地酒『ふしこ』を愛でる夕べ

とき 平成31年2月22日(金) 午後6時から

ところ 蔵 KURARA S

参加費 2,500円

主催 あいべつ地酒を創る会

チケット J A 営業販売課、木村商店、梅津商店
販売 愛別商工会



平成30年度 上川農業試験場新技術発表会のご案内

上川地域の農業に利用できる最新の研究成果や新品種を研究員がわかりやすく紹介します。また、農業改良普及センターの活動事例について紹介します。入場は無料ですので、お気軽にお越しください。

日時 平成31年2月27日(水) 13:00～16:00(予定)

場所 鷹栖町北野地区住民センター(鷹栖町北野 東3条2丁目3番20号)

具体的な発表内容については、試験場ホームページ上にて2月初頭に公開します。

問い合わせ先 上川農業試験場 TEL: 0166-85-2200